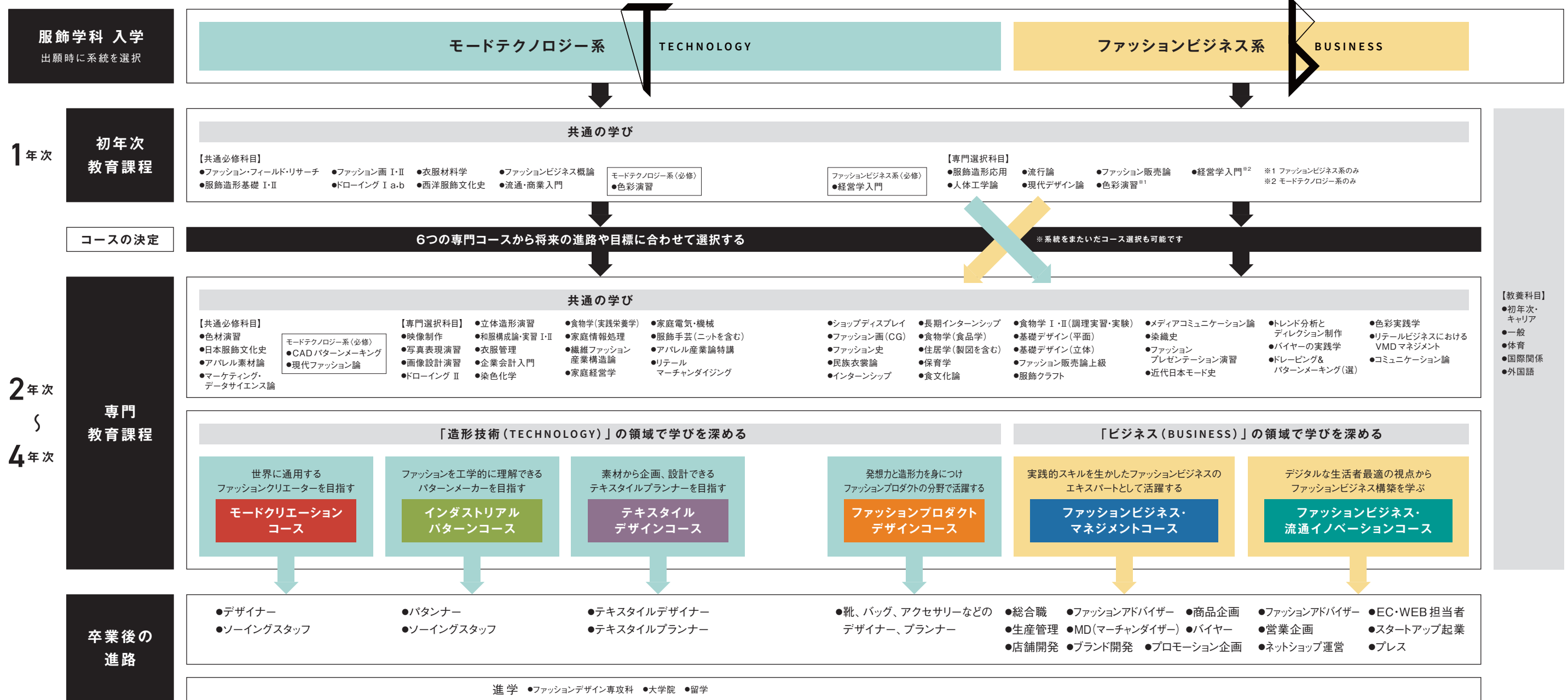


服飾学部  
服飾学科

# 4年間の流れ

服飾学科は、出願時にモードテクノロジー系またはファッションビジネス系どちらかの系統を選びます。  
入学後1年間の初年次教育課程で服飾における造形技術とビジネスの基礎を学びながら自分の適性や将来の目標を見定め、2年次からの専門教育課程で学ぶコースを選択します。  
自分らしい未来の実現に向けて、教員から日々アドバイスを受けながら充実した4年間を過ごすことができます。



【教養科目】  
●初年次・キャリア ●一般 ●体育 ●国際関係 ●外国語

**STUDENT'S VOICE**

**服の基本構造を学び、さらにものづくりへの興味が深まる**

ファッションプロダクトデザインコース 3年生  
神奈川県 / 青山学院横浜英和高等学校出身

高校の授業で服を作ったことをきっかけに、デザイナーを志望。入学前までは既製の型紙を使っていましたが、1年次の「服飾造形基礎」でブラウスやスカートの制作を通して、服の構造を知り、パターンがなぜその形になっているのかを基礎から学んだことで、ものづくりへの興味がさらに深まりました。このコースを選んだのは、服だけでなくバッグなども、自分が欲しいと思えるものを自分の手で作ってみたいと思ったから。現在は、皮革を自在に扱うことのできる職人を目指して勉強中です。

**STUDENT'S VOICE**

**基礎を学びながら、目指す道を探せることが魅力**

ファッションビジネス・マネジメントコース 3年生  
埼玉県 / 坂戸西高等学校出身

服飾学科の特徴は、私のように「産学連携」プロジェクトに魅力を感じてビジネス系を目指した学生も含め、全員が1年次に服飾造形の基礎を学びながら、自分の進みたい道を探せること。服づくりが未経験の私は先生を質問攻めにしながら乗り越えた1年間でしたが、それが2年次にコース選択した後の学びにも生きています。将来は、生産管理などの業界知識や経験値を積み上げ、OEM(ブランド受託製造)やODM(ブランド受託デザイン・製造)の仕事に挑戦したいと思っています。